

議第 2 4 号議案

「加計学園、森友学園」に関わる疑惑解明を求める意見書

上記議案を別紙のとおり提出いたします。

平成 2 9 年 1 2 月 1 4 日提出

提出者	新座市議会議員	笠原 進
賛成者	〃	塩田和久
	〃	高邑朋矢
	〃	石島陽子

提 案 理 由

「加計学園、森友学園」に関わる疑惑解明を求めるため、この案を提出する。

## 「加計学園、森友学園」に関わる疑惑解明を求める意見書

岡山市の学校法人「加計学園」が、愛媛県今治市の「国家戦略特区」に開設を計画している獣医学部について、11月14日、文部科学省は新設を認可したと発表しました。獣医師行政を所管する農林水産省が獣医師の需給に不足はないと判断している中、52年ぶりといわれる獣医学部の新設そのものがどのような経過で決まったのか、安倍首相の働き掛けはなかったのか、疑念が残ったままの決定であり、認可は撤回すべきです。「加計学園」の獣医学部開設をめぐる疑惑は、安倍首相が深く関わったとみられる点でも、愛媛県や今治市の費用負担の大きさでも、国政を揺るがす大問題です。

獣医師が足りていると半世紀以上も認めてこなかった獣医学部の設置が、今年1月、長年の首相の友人、加計孝太郎氏が理事長の「加計学園」に認められました。用地は今治市が提供し、総事業費のうち100億円近くを愛媛県と今治市が負担することになっており、その後「国家戦略特区」を所管する内閣府が獣医学部設置を審査する文部科学省に、「総理のご意向」とか「官邸の最高レベルが言っている」などと伝えた文書の存在が明らかになりました。

菅官房長官は「怪文書」などといって全面否定し、当時の松野文部科学大臣もたった1日だけの調査で否定しようとしたが、今年初めまで文部科学省トップの事務次官を務めた前川氏が在任中見せられたと証言、文部科学省もその後の調査で文書の存在を認めざるを得ませんでした。その後も和泉首相補佐官が「総理は自分の口では言えないから私が代わって言う」と前川氏に認可を迫っていたことや、萩生田官房副長官（当時）が「官邸は絶対やると言っている」などと文部科学省に伝えていたことなどが次々と発覚、首相と官邸の関与は動かしがたいものになっています。

また、今年初めから問題になった大阪の学校法人「森友学園」の小学校建設への国有地の格安払い下げに当たっての、安倍首相や昭恵夫人の関与などの疑惑も未解明のままであり、引き続き徹底した解明が求められています。

よって、政府及び国会におかれましては、加計獣医学部新設の認可を撤回し、「森友・加計」疑惑の究明を先送りすることなく、国会において徹底解明するよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2017年12月 日

埼玉県新座市議会

内閣総理大臣 様  
文部科学大臣 様  
農林水産大臣 様